

# 學會彙報

## 大谷學會春季公開講演會

五月二十五日(日曜)午後一時半から、大谷大學講堂に於いて開催。講師並に演題左の如し。

漢文解釋に就きて

本學囑託教授  
第三高等學校教授

湯淺 廉孫氏

法の概念と空の辨證法

京都帝大文學部  
助教授

和辻 哲郎氏

聽衆は學の内外から集りて堂に滿ち、兩講師とも熱辯をふるはれ、頗る盛會であつた。因に湯淺教授の御講演は教授自ら筆を執られ、近く本誌上に掲載下さる筈。

## 佛敎學研究室

佛敎學會

五月六日(火)午後三時より本館第十三教室に

て佛敎學會開催。

阿舍の往生思想

眞宗學會

加藤智學教授

五月二十九日(木)午後三時より第十三教室に

て開催。

宗祖の御消息集に就て

可西大秀教授

(南出記)

## 哲學研究室

□六月二日(月)午後七時より應接室に於いて鈴木大拙教授著「楞迦經の研究」の出版記念會を開催す

催す

講師 鈴木大拙教授

演題 楞迦經について

(福井記)

## 人文學研究室

國史研究會例會

□四月二十六日(土) 午後二時應接室に於て研究發表を兼ねて新入會員歡迎會を開く

講師及演題

藤原時代に於ける貴族の風俗特に服飾に

就いて

高倉 永輝君

戰國時代に於ける道徳に就いて

文學士 劉 俊彦君

〔五月廿八日(水) 午後三時第四教室に於て開催、

講師及演題

佐藤信淵の經濟政策

文學士 種田 壽三君

古代宗教信仰に於けるタブーとマヂツク

文學士 小野 幹雄君

史跡踏査會

〔五月十日 竹生島(法嚴寺、都久生須麻神社)

長濱別院に一泊

〔五月十二日 長濱別院―下之郷共濟會―安土

(城趾、摠見寺、淨嚴院)

徳重教授指導、參加者二十名

〔六月十四日(土) 御所、二條離宮拜觀、午前

八時半今出川御門前集合、高倉子爵、徳重教

授以下參加者三十五名

古書 翻刻

淨土眞宗護國論(百部)、排避篇(百九〇部) 翻刻頒布 (藤島記)

### 東洋史學會例會

六月七日午後一時、於第五教室開會

唐代佛教徒の社會事業 文學士 長谷川安雄君

敦煌本瑜伽論手記について 諏訪義讓教授

鴛淵教授、徳重教授、學生十餘名出席、夕六

時より、桃園亭にて懇親會を催す。(野上記)

### 國文學會例會

〔五月六日(火) 午後三時より圖書館樓上に於

て新入會員歡迎を兼ねて例會を開く

講師 多屋頼俊教授

演題 和讃と今様との關係

〔六月八日(火) 午後三時より第七教室に於て

例會を催す

講師 文學士 橘純孝君

演題 寶物集諸本の比較研究 (雨宮記)